

勤怠管理システムの導入で、月末の集計作業を軽減

基幹系
システム

データ連携

申請事業者：社会福祉法人川水流福祉会（延岡市）
業種：福祉業

従業員数：107名
設立：1969年



勤怠管理システムのデータを給与システムに連携し、集計作業の手間を軽減！

取組の概要

導入部門：管理部門

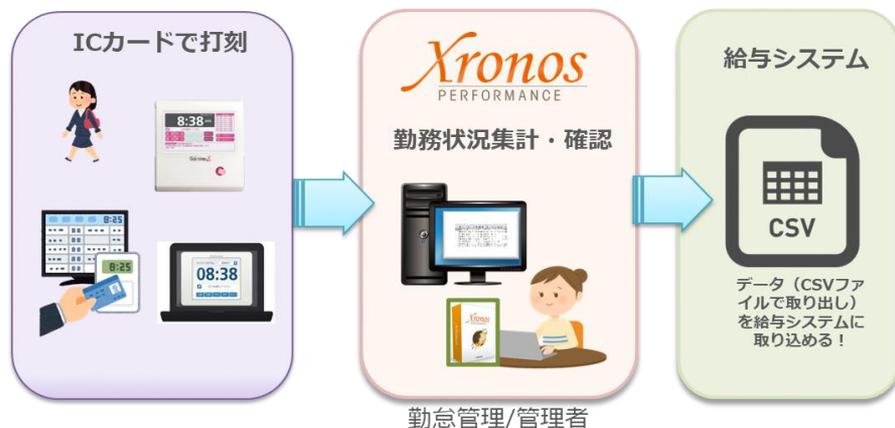
導入業務：勤怠管理業務

導入目的：シフト管理と給与計算業務の改善

導入技術：勤怠管理システム「XRONOS performance」

導入手法：ICカードで打刻した出退勤の情報を、勤怠管理システムに取り込み、自動集計を行う。さらに、そのデータを給与システムにも連携する。

導入費用：¥2,984千円（税抜）



取組の背景

●抱えていた問題点

- ①100名分のタイムカードの打刻情報を月末にExcelに手入力、手集計を行う必要があり、人的ミスが起っていた。
- ②有給の申請や残業の申請を紙ベースで行っているため、スタッフは出社が必須となり、直行直帰ができなかった。

●解決に向けた課題設定等

- ①ICカードの打刻に切り替えることで、データが自動で蓄積され、集計の手間が軽減。さらに、そのデータを給与計算に連携する。
- ②勤怠管理システムの導入により、残業時間等の電子申請を実現。

取組の成果

- ・給与計算に要する時間を、**97%削減**
タイムカードの情報を手集計する時間 20時間/月 → 0.5時間/月
- ・打刻漏れが発生した場合の対応時間を、**93%削減**
出退勤状況をスタッフに確認する時間 8時間/月 → 0.5時間/月
- ・タイムカードの回収時間を、**100%削減**
3拠点を回ってタイムカードを回収する時間 5時間/月 → 0時間/月
- ・勤怠等の最終確認業務を、**100%削減**
転記ミスがないか確認する時間 5時間/月 → 0時間/月